国土交通大臣 殿

吹田市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和07年01月14日 付け 6吹下経第5181-2号 で提出した、社会資本総合整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

案件番号:0000693336

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和07年01月14日

計画の	3称 吹田市下水道	水循環のまちづくり(その2)										
計画の	明間 令和03年	重点配分效	対象の該当									
交付対	象 吹田市							·	·			
		行い、安心・安全、快適な暮らしを!										
全体引	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	483 A	483 B	0 C	0 D	0 効果促進事	i業費の割合 C / (A + B + C	(2 + D) 0 %			
計画の成果目標(定量的指標)												
番号	定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値				
ш 3								中間目標値	最終目標値			
							(R3当初)	(R5末)	(R7末)			
1		道人口普及率は99.9%であり、計画	期間内に実施可能な地域の汚水管	gの整備を0.0%(R3)から	100.0% (R7) に完了させる	S	T	T	1			
		る汚水管の整備率(%)	工业学的供证目 / > = = = = = = = = = = = = = = = = =		0%	13%	100%					
	可開制回内の汚水	管整備済延長(m)/計画期間内の)	5小目登湘延技(川) 計画期	間内の55水目登開延技、L	=2.3KIII							
								<u>'</u>				
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む -	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -			

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	毎回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			引(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		作里力リ	性加乙	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R03 R	04 R05	R06 R07	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待	される効果											
		備考			_												
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	管渠(新設	下水道管渠整備事業(汚	汚水管 200~800mm L=2	吹田市				374		-
							汚水)		水処理普及促進)	.3km、詳細設計							
					•								•				
	A07-002	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	終末処	-	川面下水処理場整備事業	用地買収	吹田市				79		-
							理場										
						I	ı		1	1	I						
	A07-003	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	終末処	_	南吹田下水処理場整備事	用地買収、基本計画策定	吹田市				30		T_
	7.07 000	1 31.2	/32	ЖЩПР	12.0	ЖДП	理場		業	/ii/og ikk Emilake	, XIII						
							14-79		*								
							1		T		.1. ±1				400		
											小計				483		
			1	1		1			1	1	ı						
											合計				483		
				_					_	_							
			1	I	1	ı	1	1	1	I	I						'
						I											

1

案件番号: 0000693336

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R03	RO4	R05	R06	(1212)
配分額 (a)	46	6	71	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	46	6	71	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	46	6	71	0	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場					
合その理由					

案件番号: 0000693336

事前評価チェックシート

計画の名称: 吹田市下水道 水循環のまちづくり(その2)

	チェック欄
. 目標の妥当性 社会資本整備重点計画との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。 	0
. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	0
1. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
計画の効果・効率性 事業の効果 1 十分な事業効果が確認されている。 	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。 	0
.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2)計画について関係機関等の理解が得られている。 	0

(参考図面)

(参考様式3)